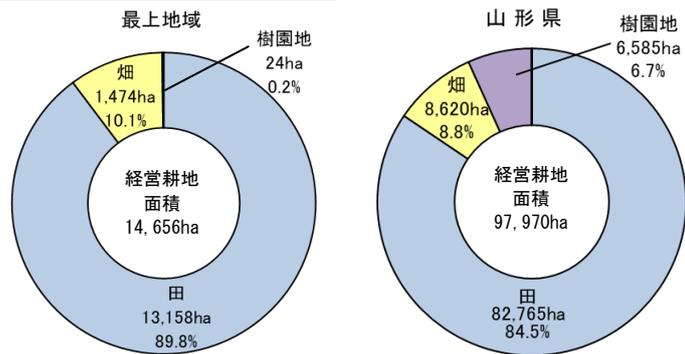


# 5. 農 林 業

## (1) 農業

### ① 経営耕地面積（農業経営体）

最上地域には14,656haの経営耕地があり、うち田の面積は13,158haで全体の89.8%を占めている。山形県全体と比較すると田の面積割合が大きく、樹園地の面積割合が小さい。



### 【経営耕地面積の状況】

令和2年2月1日現在（単位：ha、%）

市町村名	経営耕地面積	経営体平均耕地面積			経営体平均耕地面積	総面積に対する耕地割合
		田	畑	樹園地		
新庄市	5,094	4,709	381	4	4.62	22.9
金山町	1,488	1,382	105	1	3.97	9.2
最上町	1,907	1,627	273	7	2.86	5.8
舟形町	1,211	1,136	72	3	3.49	10.2
真室川町	1,648	1,440	201	7	4.19	4.4
大蔵村	860	556	303	1	3.36	4.1
鮭川村	1,271	1,210	59	2	3.38	10.4
戸沢村	1,177	1,096	80	1	3.86	4.5
最上地域	14,656	13,158	1,474	24	3.83	8.1
村山地域	26,236	17,937	3,206	5,092	2.18	10.0
置賜地域	20,506	17,858	1,873	774	3.95	8.2
庄内地域	36,573	33,812	2,066	694	5.36	15.2
山形県	97,970	82,765	8,620	6,585	3.52	10.5

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない。

資料：「2020年世界農林業センサス」「山形県統計年鑑（令和2年）」

### ② 農家戸数

総農家数（令和2年）は4,630戸で、県全体と同様に減少している。販売農家の割合が大きいものの、販売農家数は2015年世界農林業センサス値よりも減少（-770戸）した。

### 【総農家数の状況】

令和2年2月1日現在（単位：戸、%）

市町村名	項目	総農家数	販売農家		自給的農家	
			割合	割合		
新庄市		1,282	1,053	82.1	229	17.9
金山町		447	367	82.1	80	17.9
最上町		788	662	84.0	126	16.0
舟形町		469	345	73.6	124	26.4
真室川町		494	386	78.1	108	21.9
大蔵村		362	251	69.3	111	30.7
鮭川村		430	379	88.1	51	11.9
戸沢村		358	303	84.6	55	15.4
最上地域		4,630	3,746	80.9	884	19.1
村山地域		18,409	11,501	62.5	6,908	37.5
置賜地域		7,766	5,000	64.4	2,766	35.6
庄内地域		8,823	6,549	74.2	2,274	25.8
山形県		39,628	26,796	67.6	12,832	32.4

注：販売農家は、経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家

資料：「2020年世界農林業センサス」

### ③ 市町村別新規就農者数

【新規就農者数】 令和3年6月～令和4年5月（単位：人）

市町村名	新規学卒	Uターン	新規参入	合計
新庄市	1	2	4	7
金山町	0	2	1	3
最上町	1	6	2	9
舟形町	1	2	0	3
真室川町	1	0	6	7
大蔵村	0	1	0	1
鮭川村	2	2	3	7
戸沢村	0	2	3	5
最上地域	6	17	19	42
村山地域	12	56	79	147
置賜地域	9	16	42	67
庄内地域	9	48	45	102
山形県	36	137	185	358

資料：最上総合支庁産業経済部農業技術普及課

### ④ 市町村別農業法人数

【最上地域の農業法人数】 令和4年11月30日現在（単位：法人）

市町村名	農事組合法人	株式会社	有限会社	その他	合計
新庄市	2	10	2	4	18
金山町	4	7	0	0	11
最上町	3	7	2	2	14
舟形町	1	1	2	0	4
真室川町	5	14	2	0	21
大蔵村	4	2	1	0	7
鮭川村	3	5	9	1	18
戸沢村	0	4	1	1	6
最上地域	22	50	19	8	99

資料：最上総合支庁産業経済部農業振興課

### ⑤ 市町村別エコファーマー認定数

【エコファーマーの認定数】 令和4年3月31日現在（単位：戸）

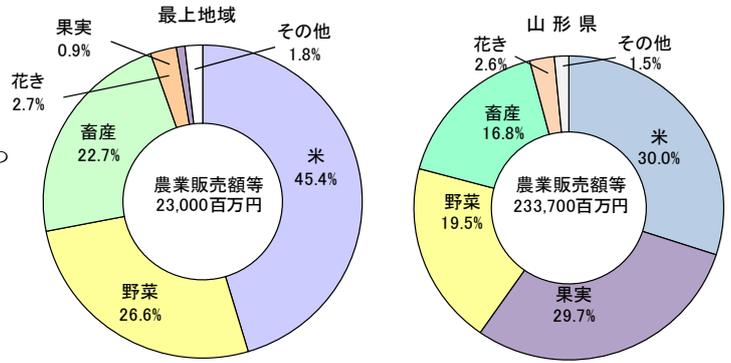
市町村名	水稻	野菜	大豆	水稻＋大豆	水稻＋大豆＋野菜	水稻＋野菜	大豆＋野菜	花き	その他	総計
新庄市	0	10	0	0	1	1	0	17	2	31
金山町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
最上町	1	106	0	0	0	0	0	0	0	107
舟形町	0	24	0	0	0	0	0	0	8	32
真室川町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
大蔵村	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
鮭川村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
戸沢村	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
最上地域	1	152	0	0	1	1	0	18	10	183
村山地域	380	174	15	8	1	34	9	21	544	1,186
置賜地域	156	69	2	6	3	15	2	9	113	375
庄内地域	1,194	640	2	11	7	265	1	12	234	2,366
山形県	1,731	1,035	19	25	12	315	12	60	901	4,110

資料：山形県農林水産部農業技術環境課

## ⑥ 農業販売額等

農業販売額等は、米が45.4%（104億円）を占めており、地域の基幹的な作物となっている。次いで野菜、畜産、花きの順となっている。

果実は県全体では、29.7%を占めているものの、最上地域は非常に低い割合となっている。



【作目別農業販売額等】

令和3年（単位：百万円）

市町村名	項目 農業計	作目別				
		米	畜産	野菜	花き	果実
新庄市	6,180	3,510	890	1,490	150	40
金山町	2,180	1,080	400	650	20	10
最上町	4,140	1,220	1,690	960	180	40
舟形町	1,510	910	90	440	10	30
真室川町	2,660	1,060	490	1,050	0	50
大蔵村	1,560	520	150	760	70	10
鮭川村	3,370	1,220	1,370	550	180	20
戸沢村	1,400	920	150	210	×	0
最上地域	23,000	1,0440	5,230	6,110	610	200
山形県	233,700	70,100	39,200	45,500	6,000	69,400

注1：単位未満四捨五入のため各数の計と合計が一致しない場合がある。

2：×は秘匿扱い

資料：「生産農業所得統計」、「市町村別農業産出額(推計)」

## ⑦ 稲作

最上地域の水田作付面積は9,540ha(令和3年 9,811ha)となり、前年と比較して271ha減少した。収穫量は54,300t(令和3年 58,510t)となった。また、令和4年の作況指数は98の「やや不良」となった。1等米比率は93.7%(うるち94.9%、もち75.9%)であり、品種別でみると、主力品種の「はえぬき」が94.0%、「つや姫」が99.6%、「雪若丸」が97.2%となった。

【水稲作付面積と収穫量】

令和4年

市町村名	項目 水田作付面積(ha)	10a当たり 収量(kg)	収穫量(t)	作況指数	1等米比率
新庄市	3,210	574	18,400	-	-
金山町	998	547	5,460	-	-
最上町	1,160	550	6,380	-	-
舟形町	810	591	4,790	-	-
真室川町	988	553	5,460	-	-
大蔵村	466	582	2,710	-	-
鮭川村	1,100	585	6,440	-	-
戸沢村	808	577	4,660	-	-
最上地域	9,540	570	54,300	98	93.7
村山地域	13,890	607	85,209	100	-
置賜地域	12,392	568	72,470	97	-
庄内地域	25,700	595	153,300	99	-
山形県	61,500	594	365,300	99	-

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：農林水産省「作物統計調査」※1等米比率は最上総合支庁農業技術普及課（令和5年2月28日）

## ⑧ 園芸作物

担い手の高齢化や後継者不足のため伸びは鈍化しているが、にら11.9億円、ねぎ6.7億円、アスパラガス6.2億円、きゅうり2.4億円、トマト2.9億円、ミニトマト3.3億円などの産地が形成されている。

### 【園芸作付面積と販売額】

令和4年（単位：ha、千円）

	きゅうり		にら		トマト		ミニトマト		アスパラガス		ねぎ	
	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額
新庄市	×	×	59.6	354,820	×	×	×	×	6.4	35,726	17.6	197,492
金山町	2.1	22,586	39.8	198,132	0.0	0	0.4	2,914	3.5	1,565	0.4	4,043
最上町	1.4	26,248	13.5	102,276	0.0	0	0.0	0	47.8	463,174	8.6	83,707
舟形町	2.0	36,684	8.5	94,935	0.3	8,600	0.0	0	4.5	65,509	13.6	140,699
真室川町	1.8	28,513	43.0	393,771	0.0	0	1.4	48,674	×	×	9.9	92,387
大蔵村	1.0	22,196	1.1	13,613	6.5	233,157	3.5	186,969	×	×	8.0	77,395
鮭川村	3.7	86,222	1.6	11,709	1.1	37,974	0.4	19,400	8.7	48,327	3.2	34,488
戸沢村	0.5	13,041	3.3	25,032	×	×	1.6	56,983	0.8	910	4.1	38,192
最上地域	12.8	237,929	170.4	1,194,288	8.2	285,219	7.7	327,663	71.8	617,292	65.4	668,403
山形県	329	-	205	-	210	-	-	-	364	-	431	-

注1：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

2：×は秘匿扱い

3：山形県のトマトの作付面積は、トマト及びミニトマトの作付面積を合わせた面積

4：「ねぎ」に「葉ねぎ、その他のねぎ」は含まない。

資料：最上総合支庁産業経済部農業技術普及課、山形県の数値は農林水産省「野菜生産出荷統計(令和3年)」による。

## ⑨ 畜産

最上地域の乳用牛の農家戸数・飼養頭数はともに減少傾向にある。また、肉用牛においても農家戸数は減少傾向にあるが、法人経営体を中心に規模拡大が図られており、繁殖牛頭数はおおむね維持、肥育牛頭数は増加している。豚の飼養頭数については、近年現状維持で推移しており、鶏飼養についても、採卵鶏及び肉用鶏ともに羽数が維持されている。

### 【家畜飼養農家戸数・頭数（乳用牛・肉用牛・豚・鶏）】

令和5年2月1日現在

項目 市町村名	乳用牛		肉用牛				豚(肥育豚)		鶏			
	戸数	頭数	繁殖牛		肥育牛		戸数	頭数	採卵鶏		肉用鶏	
			戸数	頭数	戸数	頭数			戸数	羽数	戸数	羽数
新庄市	16	507	62	579	7	82	-	-	3	1,745	×	×
金山町	-	-	12	88	×	×	×	×	×	×	-	-
最上町	×	×	25	649	13	5,431	-	-	×	×	-	-
舟形町	×	×	×	×	×	×	-	-	-	-	×	×
真室川町	×	×	32	521	×	×	-	-	×	×	-	-
大蔵村	×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	-
鮭川村	-	-	6	118	-	-	×	×	-	-	×	×
戸沢村	-	-	×	×	-	-	×	×	-	-	-	-
最上地域	24	816	142	2,043	25	6,107	×	×	5	2,710	×	×
山形県	200	11,700	411	7,940	170	29,700	74	147,100	12	458,000	15	×

注1：×は秘匿扱い

2：乳用牛と繁殖牛の頭数は成牛と育成牛の計、肥育牛は和牛・交雑種・乳用牛肥育の計

3：肉用牛一貫経営について、戸数は繁殖牛・肥育牛それぞれの戸数に含み、繁殖牛頭数は和牛繁殖牛に、肥育牛頭数は肉用肥育牛に含む。

4：肉用鶏には「やまがた地鶏」を含む。自家採卵等小規模な養鶏農家は計上せず。

資料：最上総合支庁産業経済部農業振興課、山形県の数値は農林水産省「畜産統計」（令和4年）による。

## (2) 農業農村整備

最上地域の農地は扇状地や河川背後地に位置することから安定した農業用水を確保するため、山腹水路やトンネル等で長い区間を導水したり、ため池を築堤したりするなど、苦心しながら農業水利施設の整備を行ってきた。昭和50年代以降、新庄盆地や最上盆地など比較的平坦な地域を中心に水田等の生産基盤の整備に取組み、近年は河川沿線等に展開する農地を対象に、ほ場整備事業を実施している。

### ① 水田の整備状況

令和2年の最上地域の水田整備率は58.4%で、県平均の77.7%を下回っており、整備を要する農用地が多く賦存する状況である。近年、ほ場整備事業の要望が急速に高まってきており、担い手の確保や農地集積を促進するため整備を推進していく。

#### 【令和5年度 実施予定地区】

新庄市（高壇地区、鶴の子地区、赤坂東地区、赤坂西地区）、舟形町（三光堰西3期地区、桧原地区、沖の原1期地区、沖の原2期地区、紫山向山地区）、真室川町（春木地区、平岡3期地区、真室川北部1期地区、真室川北部2期地区、平枝地区、沼田中村地区、共栄地区、大向上野地区）、大蔵村（烏川赤松地区、熊高地区、白須賀地区、清水堰地区、作の巻地区）、戸沢村（戸沢地区）

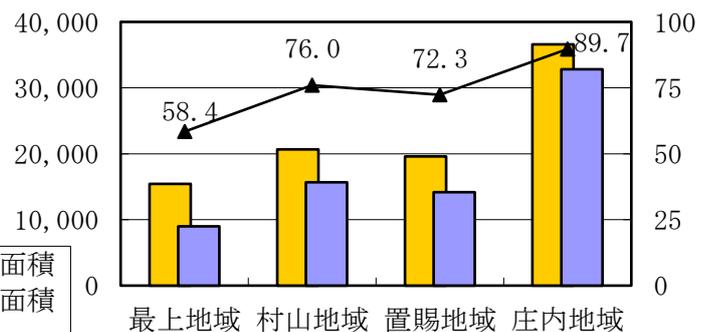
#### 【水田の整備状況】

	要整備面積	整備済面積	整備率
最上地域	15,421	9,010	58.4
村山地域	20,665	15,697	76.0
置賜地域	19,579	14,164	72.3
庄内地域	36,580	32,813	89.7
山形県	92,245	71,684	77.7

資料：山形県農林水産部農村計画課



令和2年3月31日現在（単位：ha、%）



### ② 最上地域における水田の畑地化対策の実施状況（ハード事業）

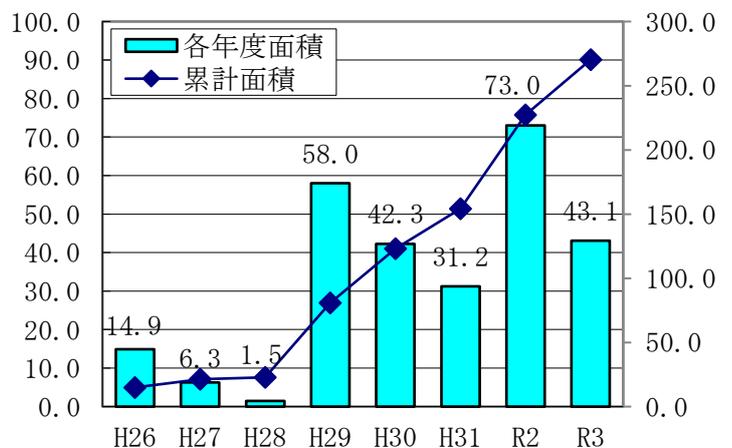
水田における畑作物の本作化や、地域特性に適合した水田の有効利用に重点的に取り組むため、畑作物に不可欠な排水対策（暗渠排水、補助暗渠、客土等）や地下かんがい等の生産条件を整備しており、にら、ねぎ、アスパラガス、たらの芽等の高収益作物栽培に大きな効果を発揮している。

#### 【令和5年度 実施予定地区】

県営：新庄市（高壇地区）、大蔵村（熊高地区）、戸沢村（戸沢地区）

#### 【畑地化面積の推移】

（単位：ha）



資料：山形県農林水産部農村整備課

### ③ 農業集落排水施設の整備状況

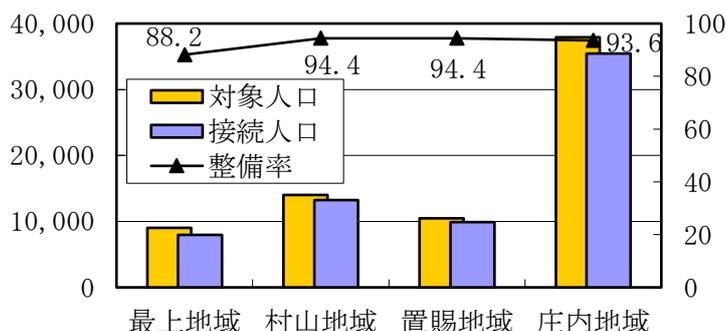
最上地域ではこれまで18地区の農業集落排水事業が完了しており、令和3年度までの接続率88.2%となっている。

【農業集落排水施設の整備状況】

	対象人口	接続人口	整備率
最上地域	9,031	7,963	88.2
村山地域	14,029	13,248	94.4
置賜地域	10,461	9,879	94.4
庄内地域	37,917	35,475	93.6
山形県	71,438	66,565	93.2

資料：山形県農林水産部農村整備課

令和4年3月31日現在（単位：人、%）



④ 多面的機能支払交付金の取組み

農業・農村の持つ多面的機能を支える地域の共同活動や地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る共同活動を支援する制度であり、管内の全市町村において実施されている。事業の名称や支援内容に変遷はあるものの、平成19年度から継続して実施されている取組みであり、担い手に集中する水路や農道等の維持管理の負担を軽減するものである。

ア 農地維持支払：多面的機能を支える共同活動を支援

農業者等で構成される活動組織による、草刈りや泥上げ、農道の路面維持など地域資源の基礎的保全活動が対象となる。

イ 資源向上支払：地域資源の質的向上を図る共同活動や施設の長寿命化のための活動を支援

農業者と地域住民（非農家）で構成される活動組織による、水路や農道等の軽微な補修やビオトープづくりなど農村環境保全活動、施設の長寿命化などが対象となる。

【令和4年度実績見込み】

（単位：ha、%）

	農振農用地面積 A	農地維持支払			資源向上支払（共同）			資源向上支払（長寿命化）		
		活動組織数	対象農用地面積 B	カバー率 B/A	活動組織数	対象農用地面積 C	カバー率 C/A	活動組織数	対象農用地面積 D	カバー率 D/A
最上地域	17,514	158	11,391	65.0	118	9,092	51.9	88	7,104	40.6
村山地域	34,666	207	20,072	57.9	116	12,626	36.4	136	11,460	33.1
置賜地域	24,475	175	17,387	71.0	123	11,659	47.6	160	10,610	43.4
庄内地域	43,166	287	35,561	82.4	246	33,271	77.1	145	18,669	43.2
山形県	119,820	827	84,412	70.4	603	66,648	55.6	529	47,843	39.9

資料：山形県農林水産部農村計画課

⑤ 中山間地域等直接支払制度の取組み

農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生防止や地下水涵養等の多面的機能の確保を目的とし、交付金を付与し地域の農業生産活動が維持・継続されるよう支援する制度である。管内では、制度が創設された平成12年度から全町村において取り組まれており、新庄市は平成13年度から取組みを始め、以降全市町村において継続して実施されている。

【令和3年度実績】

（単位：件、ha）

	協定締結数	交付面積
最上地域	139	2,312
村山地域	158	1,979
置賜地域	66	1,310
庄内地域	123	3,271
山形県	486	8,872

資料：山形県農林水産部農村計画課

### (3) 森林・林業

#### ① 最上地域の森林資源の現況

最上地域の森林面積は144千ha、区域面積の79.8%（県72.0%）を占めている。民有林と国有林の内訳を見ると、民有林が37千haで25.7%（県47.2%）、国有林が107千haで74.3%（県52.8%）であり、最上地域は国有林の占める割合が高い地域である。また、人工林率の高い地域で、特に民有林では58.4%と県平均の39.5%を大きく上回っている。

森林の蓄積は24,800千 $m^3$ （民有林10,007千 $m^3$ 、国有林14,793千 $m^3$ ）で、他地域に比較して高齢級の森林の割合が高いことなどから県内の丸太生産量の約3割が生産されるなど、林業・木材産業が盛んな地域である。

#### 【森林資源】

令和4年3月31日現在

市町村名	総面積 (ha)	森林面積内訳			民有林率 (%) ①/②	民有林人工 林面積 (ha) ③	民有林 人工林率 (%) ③/①	森林蓄積（国+民）		
		国有林 (ha)	民有林 (ha) ①	計 (ha) ②				針葉樹 (千 $m^3$ )	広葉樹 (千 $m^3$ )	計 (千 $m^3$ )
新庄市	22,285	8,010	4,818	12,828	37.6	2,176	45.2	1,151	903	2,054
金山町	16,167	6,956	5,726	12,682	45.1	3,398	59.4	1,831	903	2,734
最上町	33,037	22,278	5,636	27,914	20.2	3,653	64.8	2,874	1,605	4,479
舟形町	11,904	4,934	3,638	8,573	42.4	1,583	43.5	874	639	1,513
真室川町	37,422	26,431	6,621	33,052	20.0	4,711	71.1	3,832	2,528	6,360
大蔵村	21,163	15,275	3,082	18,357	16.8	1,641	53.2	929	1,463	2,392
鮭川村	12,214	4,984	3,243	8,226	39.4	1,648	50.8	1,079	508	1,587
戸沢村	26,131	18,082	4,162	22,243	18.7	2,753	66.2	2,172	1,509	3,681
最上地域(A)	180,323	106,948	36,926	143,874	25.7	21,564	58.4	14,742	10,058	24,800
村山地域	261,940	77,945	95,166	173,110	55.0	33,168	34.9	16,146	12,527	28,673
置賜地域	249,524	77,108	114,779	191,887	59.8	32,447	28.3	15,380	13,342	28,722
庄内地域	240,527	92,667	69,551	162,216	42.9	37,517	53.9	18,073	11,905	29,978
山形県(B)	932,315	354,668	316,422	671,090	47.2	124,696	39.5	64,341	47,832	112,173
(A)/(B) (%)	19.3	30.2	11.7	21.4	-	17.3	-	22.9	21.0	22.1

注1：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

2：総面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

資料：「令和3年度山形県林業統計」

#### ② 木材生産の現況

最上地域の民有林・国有林を合わせた素材生産量は、152千 $m^3$ /年で主伐と間伐の割合は6：4となっている。

#### 【素材生産量】

令和3年（単位： $m^3$ ）

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上地域	山形県
主伐	23,133	4,241	21,444	740	23,449	5,941	7,589	6,728	93,265	
間伐	4,155	11,147	18,816	2,417	17,383	0	2,196	3,374	59,488	
計	27,288	15,388	40,260	3,157	40,832	5,941	9785	10,102	152,753	527千 $m^3$

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：最上総合支庁産業経済部森林整備課

### ③ 特用林産物の生産

最上地域はきのこ類の県内最大の産地であり令和3年次の生産量は県内の62.6%を占めている。生産は最上地域一円で行われ、なめこ、えのきたけ、しいたけ、ぶなしめじの生産量が多く、県内生産量に占める割合は、えのきたけ91.5%、ぶなしめじ68.1%、しいたけ（菌床）65.4%となっている。山菜類の生産も活発で、わらび、うるい、たらのめの生産量が多く県内生産量に占める割合は、たらのめ61.3%、うるい57.1%となっている。きのこ類、山菜類ともに生産量はやや減少傾向で推移している。

【特用林産物生産量（きのこ類）】

令和3年（単位：t）

	生しいたけ		なめこ		えのきたけ	ぶなしめじ	まいたけ	やまぶしたけ	その他きのこ	計
	原木	菌床	原木	菌床						
新 庄 市	0.4	11.4	0.1	43.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	57.3
金 山 町	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
最 上 町	1.2	154.5	0.3	2.3	0.0	0.0	122.6	0.0	0.4	281.4
舟 形 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
真 室 川 町	0.0	5.0	7.6	2.8	0.0	0.0	0.6	0.0	0.1	16.1
大 蔵 村	1.8	125.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	127.7
鮭 川 村	0.6	420.1	0.4	2,136.5	1,232.8	691.6	91.7	23.5	38.7	4,637.8
戸 沢 村	1.5	52.2	0.4	45.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	99.6
最上地域(A)	5.5	769.0	9.0	2,230.0	1,232.8	691.6	214.9	23.5	41.7	5,220.0
村 山 地 域	3.2	0.8	7.5	13.0	114.2	163.6	1.0	0.0	18.7	322.1
置 賜 地 域	3.5	11.7	1.3	173.1	0.0	0.0	19.1	0.0	5.5	214.3
庄 内 地 域	25.8	395.0	4.1	1,967.4	0.0	160.8	1.9	0.0	21.3	2,577.3
山 形 県 (B)	38.1	1,176.5	21.9	4,338.4	1,347.0	1,016.0	236.9	23.5	87.3	8,333.7
(A)/(B)%	14.4	65.4	41.1	51.4	91.5	68.1	90.7	100.0	47.8	62.6

【特用林産物生産量（山菜類）】

令和3年（単位：t）

	わらび	ぜんまい	ふ き	う ど	たらのめ	ふきのとう	うるい	その他山菜	計
新 庄 市	0.0	0.0	0.3	0.0	7.2	0.2	22.3	0.3	30.3
金 山 町	7.8	0.0	0.1	0.0	1.4	0.0	0.9	0.0	10.1
最 上 町	17.4	0.5	1.5	0.0	3.8	0.2	6.5	1.3	31.1
舟 形 町	0.9	0.0	0.7	0.0	0.5	0.3	0.9	1.2	4.4
真 室 川 町	8.4	0.0	0.8	1.7	2.3	0.7	11.9	1.7	27.4
大 蔵 村	2.6	0.0	0.0	0.0	4.8	0.1	0.0	0.3	7.8
鮭 川 村	20.6	0.0	3.9	0.0	0.3	2.2	0.0	0.5	27.5
戸 沢 村	3.7	0.0	2.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	6.6
最上地域(A)	61.3	0.5	9.3	1.7	21.2	3.7	42.4	5.2	145.3
村 山 地 域	23.3	0.1	1.3	1.2	8.8	0.2	2.6	34.0	71.4
置 賜 地 域	52.2	0.2	4.8	2.8	1.8	0.3	1.8	7.6	71.5
庄 内 地 域	56.4	0.5	3.7	5.6	2.8	3.3	27.4	212.2	311.7
山 形 県 (B)	193.2	1.2	19.0	11.2	34.6	7.4	74.2	259.0	599.8
(A)/(B)%	31.7	41.7	48.9	15.2	61.3	50.0	57.1	2.0	24.2

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：「令和3年次山形県特用林産物生産統計調査」